

本の世界で働く人のために「今知っておきたい」情報をコンパクトに凝縮!



# 書店人教育講座

当講座は書店人としての基礎教養を学ぶための講座として、「本の学校」創設時より四半世紀以上にわたって続く歴史ある講座です。現役の出版・図書館関係者をはじめ、第一線で本とかかわる方を講師にお招きし、多角的なテーマで「本と書店のいま、そして未来」をお伝えします。書店人だけでなく、本や出版に興味のある方なら、どなたでも受講いただけます。

2022  
春講座

## 主な講座内容

書店員のよくある  
「悩みと疑問」に答えます!

「地域出版」の取り組み  
で見た書店の強み

書店員のための  
「SNSの使い方」

店舗運営をさまざまな  
「数字で分析」する

「図書館」はどうやって  
本を選び、買うのか...

※講座詳細は裏面を  
ご覧ください

2022.

5/20(金) 21(土)

受講のための  
時間が取りにくい  
書店員様のために  
**オンラインで受講!**  
ご自宅、勤務先、  
その他で受講が可能です



**アーカイブ配信あり!**

事前申し込みいただいた方には  
自由な時間に  
見られる**動画URL**  
をお送りします。



**会場** オンライン※Zoom使用 **受講料** 1講座: **1,100円** (税込)  
学生: **550円** (税込)

## 参加お申し込みについて

- 参加には事前申し込みが必要です。右記のQRコード、または本の学校 Web サイトからお申し込みください。  
(クレジットカードまたはコンビニ決済による前払い制)
- 本講座をご視聴いただくためには、PC/タブレット/スマートフォンが必要です。

お申し込みはこちら



<https://www.honnogakko.or.jp>

主催・お問合せ

NPO法人 **本の学校**

TEL:0859-31-5001 Fax:0859-31-9231 info@honnogakko.or.jp  
〒683-0801 鳥取県米子市新開2丁目3番10号 (本の学校・郁文塾内)  
□ 事務局:津田・山本

# 書店人教育講座 2022春講座 タイムテーブル

5/20 金

15:30-17:00

## 1 書店員の悩みと疑問に答える90分 ～「本そばポッドキャスト」出張版～ すずきたけしさん (版元ドットコム) / 渡辺佑一さん (一冊!取引所)

書店で働いていて、ふとした疑問や悩みがあっても、忙しくて相談する機会すらない、今さら恥ずかしくて聞けない……そんなお困りごとに、元・書店員歴25年のすずき氏と、「一冊!取引所」運営等で数多くの書店との話を聴くわたなべ氏の2人がお答えします。受講生の皆様から事前にご用意いただいた質問に対話形式でわかりやすく解説します。



18:00-19:30

## 2 地域出版への取り組み ～地域情報誌出版を通じて見えた書店の強み～ 高須大輔さん (豊川堂 代表取締役社長)

豊橋の老舗・豊川堂は、書店業とともに地域出版事業も手掛けています。特に2022年『まるとぜんぶ豊橋の本』(びあ発行)では企画・取材等に豊川堂が全面的に参加。当講座では、高須社長と同誌出版の陣頭指揮を執ったびあ名古屋支社・伊奈編集長が、地域に根差した書店の持つ強み、出版社と書店が協働した狭域本のプロセスなどをお話しいたします。



5/21 土

10:30-12:00

## 3 書店員のためのSNSの使い方 ～情報収集・発信テクニックと事例集～ 大矢靖之さん (文藝春秋 プロモーション部)

書店が個人・店舗でSNSアカウントを持つのは当たり前となりましたが、どう効果的に使えば良いかわからないと悩む人たちも多いのでは。元書店、ITサービス業も経て現在は出版プロモーション業務を担う大矢氏が、書店員が知っておくべきSNS活用の基本と最新情報、そして各SNSの効果的な投稿(あるいはアルゴリズムの傾向)をお伝えします。



13:00-14:30

## 4 書店の店舗運営を数字から診る ～内部環境から外部環境まで～ 湯浅創さん (インプレス / 未来読書研究所)

商圈分析、商品構成、財務諸表や労務管理など、書店を運営するうえで必要な「数字の見方」の基本をお教えします。出版業界随一の「データ分析の鬼」と呼ばれる湯浅創氏が、数字的観点から店舗の強み・弱みを読み解き、把握した強み、弱みをさらにどのように店舗改善に生かすのかを、豊富な具体的事例、データを通してわかりやすく解説します。



15:30-17:00

## 5 図書館はどうやって本を選び、買うのか ～直接選書と間接選書～ 吉井潤さん (都留文科大学 / 日本大学 非常勤講師)

図書館での図書の購入、同じ本であっても書店の仕入れや購入とは仕組みや基準は大きく違います。本講座では、なかなか知ることの少ない図書館、とくに公立図書館での本選びについて、経験豊富で研究テーマとしておられる吉井さんにお話しいたします。まずは直接本を見て選ぶ「見計らい選書」とカタログなどで選ぶ「間接選書」について。

